

神小だより

第10号

平成29年10月25日



心身の栄養

校長 渡辺 寿万

昔の人は「天高く馬肥ゆる秋」と言い、秋の食物の豊富さと季節の美しさを賞揚し、自然に対する感謝の気持ちを表してきました。これからみかんや柿、栗、芋などたくさんのおいしい果物がたくさん出てきます。食欲の秋ですね。

「桃栗3年、柿8年」と言われるように、栗は果実をつけるまで植えてから3年間、柿は8年以上もかかるといわれています。それは、栗や柿は果実をつけるために木の幹や枝、葉に養分を作り蓄積する必要があるからです。人間は一人前の大人になるまで20年かかります。小学校6年間、中学校3年間、さらに高校、大学で勉強を続ける人もいるでしょう。そして、大人になっていきます。この間にたっぷり栄養を蓄えて心身ともに立派な大人になってほしいと思います。毎日の勉強や運動、友だちとの遊びや交流など全てが栄養になっています。



今の季節、何をするにもいい気候です。読書、スポーツ、趣味等いろいろなことに挑戦してほしいですね。

KAIR 課外授業

今年、神奈川県出身の渡辺 望さんが3・4年生に課外授業を実施してくれました。「神山の宙(そら)」というテーマで、神山の地にきれいな星空を描きました。神山産の木で立方体の箱を作り、周りに思い思いの絵を描きました。そして、中が黒いその箱の中にLEDのライトをはめ込みました。上から見ると、星が浮かび上がっているように見えました。



その後、体育館を真っ暗にして、大きな神山町の地図の上の自宅のある場所に箱を置き、上から眺めました。真っ暗の中に小さな星が浮かび上がり、幻想的な雰囲気になりました。

この箱の中の星作りは「Nomadic Stars プロジェクト」の一環で世界中で広く行われているそうです。そして、今回、参加した3・4年生の子どもたち一人ひとりに参加証明書をくれました。大切に保管してしてくださいね。



郡陸上運動記録会

10月12日(木)に名西郡陸上運動記録会が石井町前山運動公園でありました。雨が心配される曇り空でしたが、何とか雨も降らず、全ての競技を終えることができました。5・6年生が100m走やハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、ソフトボール投げ、400mリレーの各種目に出場しました。これまで練習してきた成果を力いっぱい発揮し、自分のベスト記録に挑戦するとともに、他校の子どもたちとも力いっぱい競い合いました。



入賞した子、自己記録を更新した子はもちろん、陸上運動の苦手な子も真剣に競技に臨んでいたことがすばらしかったです。当日、応援していただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。

入賞者・記録は次の通りです。

女子ソフトボール投げ	3位	5年	阿部 あいみさん	記録	33m
	5位	5年	佐々木 玲奈さん	記録	33m
	6位	5年	長野 有紗さん	記録	32m
女子走り高跳び	3位	5年	西内 心愛さん	記録	105cm
	男子走り幅跳び	3位	6年	廣瀬 真映さん	記録



楽しかった遠足



17日(火)、朝から雨が降っていましたが、午前中は大塚製薬徳島工場の見学だったので、屋内で「マッチ」という清涼飲料水の製造ラインを見学しました。次から次へとラインに乗ってマッチが送られてきます。途中で殺菌したり、ラベルを貼ったり、箱詰めする作業を見ました。とても速いスピードで送られ、1日に何万本も製造している様子を子どもたちは好奇心たっぷりに見ていました。

能力開発研究所では、大塚製薬のポリシーである「発想の転換」をすることの大切さをいろいろな場面でお話してくれました。大塚製薬の成功の秘訣がよく理解できました。帰りに子どもたちにたくさんのお土産をいただきました。ありがとうございました。

その後、鳴門ウチノ海総合公園へ移動してお弁当を食べました。まだ、小雨が降っていましたが、お弁当を食べ終わる頃には雨もやんで、予定通り、スマイル班で、ゲーム等をしてみんなで楽しく過ごしました。雨の心配はありましたが、計画通り、無事に終わることができてよかったです。遠足全般に、6年生がしっかりみんなをリードしてくれました。頼もしくなりました。



オランダの学生と交流



夏に神山町の中・高校生がオランダに留学しました。今度はオランダから9名の中・高生が神山にやってきました。19日に5年生と稲刈りをする予定でしたが、雨のため、稲刈りが延期になり、急遽、体育館で交流することになりました。

業間の時間は全員でクイズ等をして楽しみました。3校時は3～5年生と一緒に紙飛行機飛ばしや手つなぎ鬼をして、短時間でしたが楽しく遊ぶことができました。

オランダの学生の身長が高いのにはびっくりしました。それと、これからは英会話の必要性を強く感じました。



職場体験(6年生)

今年も6年生がキャリア教育の一環として、町内のいろいろな職場で職業体験をさせていただきました。半日という短い時間ではありましたが、職業に対する貴重なお話を聞かせていただいたり、実際に手伝わせていただくことで仕事に対する興味・関心が高まりました。

今、神山には昔から続いている伝統ある仕事もあります。また、町外からの新しい感覚を持った企業や移住して来られた方の職場やお店屋さんも増えています。どの方も自分の仕事を愛し、仕事に誇りを持っていることが分かります。9月の「大人カタログ」でも3人の方の貴重なお話を聞かせていただいたり、仕事体験をさせてもらいました。子どもたちには、いろいろな職種の人との出会いを大切にして将来の職業選択の幅を広げ、自分の選んだ職業についてほしいと思います。

お忙しい中、体験をさせていただいた職場の皆様ありがとうございました。貴重な体験をこれからの生活に生かしていきます。



(梅里)



(神山温泉)



(宮本製菓)



(岳人の森)



(下分保育所)



(かまパン&ストア)



(かま屋)



(かたやま)



(535)



